



神戸元町ちどりだより



令和7年12月 第117号 神戸元町ちどり保育園



保育園の中がクリスマス仕様になりつつあります。もう12月です。インフルエンザの流行もピークを越え一段落、子どもたちも元気いっぱいのびのびと遊んでいます。急に寒くなった日もありましたが、ここ最近日中は暖かく過ごしやすい日が続いていますので、各グループ、クラス交代で園外へ出かけています。幼児さんは公園で遊ぶことが目的で出かけるも、その道中で紅葉した街路樹や道端の落ち葉にも気が付き、心の動きを言葉にして友だちと共有する姿があります。にじ組さんは前回、湊川神社へ行った時には全然どんぐりが落ちていなくて「ない～」と嘆いていたのですが、再度訪れるとなくな落ちていて大喜び。自分のバッグにどんどん拾ったり、一つ拾っては手の上に乗せて観察したり、また、緑色のものを探してうろうろしたり、小石にどんぐりの帽子をかぶせて「見て！」と言ってみたり。いろんな方向から楽しんで満喫しているようでした。続けてご紹介してきた全国私立保育園連盟の「こどもまんなか社会」の実現のために推進していること7つも今号で最後。7つ目は「子どもは自然が大好きです」です。保育園が街中にあり、特別自然に恵まれた園とは言い難いところですが、それでも身の周りの環境に目を向けると小さな自然に出会います。空、水、光、風、雲、雨、虫、鳥、植物…子どもが自ら自然と触れ合おうとする気持ちを尊重し、季節を感じ、伝え合ったり共感したりする中で、さらなる好奇心や探求心が育まれることを願いながらこれからも関わっていきたいと思っています。

今年も一年ありがとうございました。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

新村 久美子

あさひぐみ



鈴やタンバリンを用意して楽器遊び。保育士の歌に合わせて、体を揺らしながら音を鳴らすことを喜んでいました♪

ひかりぐみ



積み木や電車で、家や線路を作っている子どもたち。「ねんねしまーす」「おやすみ」と保育士や友だちとやり取りをしながら楽しんでいます！

にじぐみ



サークットが大好きなにじ組の新しい挑戦。パフクッションに当たらないように、ゆっくり通ったり這い這いで進んだりして調整力UPです。

きりんグループ



みんなで“なべなべそこぬけ”をすると2人は簡単。3人だと絡まってしまい「あれ?」「どうやってするの!?’’と言いながら楽しんでいました♪

そうぐるー



協力型鬼ごっこにハマっている子どもたち♪お友だちと手を繋ぎ、誰も鬼に触られないように足並み揃えて逃げています！

うさぎぐるー



うさぎ万博ついにプレオープン！まずは自分たちがパビリオン内を観覧しました。他クラスの友だちの来場を心待ちにしています♪



12月の予定

誕生会 2日(火) 歯科健診 4日(木)
避難訓練 17(水) クリスマス会 23日(火)・24日(水)
体育遊び 日程調整中のため決まり次第お知らせします



垂水ちどり交流(5歳児) 5日(金)
発育測定 22日(月)~24日(水)